

ニセコ町簡易水道施設の耐震化の状況

2014.4 月現在

■現在の耐震化の状況

現在、ニセコ町の水道施設は大部分が耐震化に対応した施設とはなっていません。

- ・配水池、浄水場などの耐震化率:0%
- ・水道管路(道水管、配水管など)の耐震化率:2.4%

■今後の耐震性能向上に関する取り組み

今後、老朽化が進む水道施設の更新に合わせ、効果的な施設改修を進めます。また、水道管路については、福祉施設や病院などに繋がる管路を優先的に更新するなどの方針を定めます。

【今後の施設更新に関する大まかなスケジュール(案)】

項目	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
水道資産情報の整理 (アセットマネジメント)	→					
水道施設の機能診断 (耐震性能、老朽化判定など)	→					
重要管路の選定	→					
施設更新計画の策定		→				
更新需要に応じた水道 料金改定の検討			→			
更新計画に沿った施設 更新、改修						→